

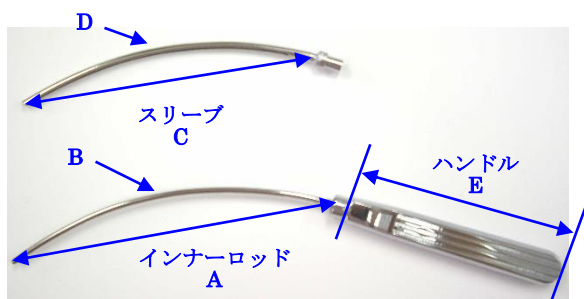
機械器具 49 医療用穿刺器、穿削器、穿孔器

一般医療機器 再使用可能な皮下導通用トンネル 35950001

S 式カテーテルパッサー

【形状・構造及び原理等】*

1. 形状



商品コード	インナーロッドの長さ A(mm)	インナーロッドの直径 B(mm)	スリーブの長さ C(mm)	スリーブの直径 D(mm)	ハンドルの長さ E(mm)
NS-5401	145.0	27.0	135.0	40.0	105.0

2. 原材料（接触部の組成）

ステンレス鋼

3. 動作原理*

本品を先端部から腹腔へ穿刺したあと、インナーロッドを抜去しスリーブを残し、そのスリーブに沿って腹腔チューブを腹腔内に導通させ、処置をおこなう。

【使用目的又は効果】

本品は、ステンレス鋼の手術器具で、水頭症の脳室腹腔シャント手術において、腹腔チューブを導通させる為のトンネルを作製する目的で使用される。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄、滅菌されていることを確認すること。

2. 準備・操作

- (1) ハンドル・インナーロッド・スリーブを確実に組み立てる。
- (2) 本品を切開部より、先端部から腹腔内へ穿刺する。
- (3) インナーロッドを抜去しスリーブを残し、トンネルを作製する。
- (4) スリーブに腹腔チューブを導通し、処置をおこなう。
- (5) 終了したら、スリーブを抜去する。

3. 使用後

【保守・点検に係る事項】 1. に示すように洗浄・滅菌する。

【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意**

- (1) 本品は未滅菌品であるため、必ず適切な滅菌を行い、滅菌されたことを確認してから使用すること。
- (2) 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、表面が破損するので使用しないこと。
- (3) 使用前に、破損・変形亀裂・傷・磨耗がないか、適切に機能するかどうかを点検すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- (4) 破損、曲がり等の原因になり得るので使用時には必要以上の力を加えないこと。
- (5) 使用時に、破損し、体内に破損片が残存した場合、腐食やアレルギー、感染症を引き起こす可能性がある。
- (6) 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- (7) 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。

【保管方法及び有効期間等】

清潔な場所に室温で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・滅菌方法

- (1) ハンドル・インナーロッド・スリーブを分解する。
- (2) 付着物を水洗いで除去し、石鹼、又は医療用中性洗剤等を用いて、柔らかいブラシ、スポンジ等で軽くこすり洗いをする。
- (3) 高圧蒸気滅菌、又はEOG滅菌により滅菌する。

例) 高圧蒸気滅菌推奨条件

温度	時間	気圧
121℃	20 分以上	98.067kPa

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者・製造業者

ユフ精器株式会社

〒113-0034

東京都文京区湯島 2 丁目 31 番 20 号

T E L : 03-3811-1131

F A X : 03-3811-1727